

随意契約理由書

1 業 務 名	2020年度 海外の有料道路事業の実態及び課題に関する調査業務
2 業 者 名	日本高速道路インターナショナル株式会社
3	
<p>本業務は、グローバル化した世界における阪神高速道路事業の展開方法に関する多面的な検討に資するべく、海外への技術移転等の動向調査、事業目的会社を規律する法制度の調査のほか、いわゆる「財務モデル」の構成を可視化した説明資料の作成を行うものである。</p> <p>本業務の円滑かつ効率的な実施のためには、日本の高速道路会社の制度・技術・ノウハウに精通しているとともに、海外におけるPPP事業制度や、その運営管理の実態および収益性に熟知した上で、当社の意図を的確かつ迅速に反映することが必要である。</p> <p>日本高速道路インターナショナル（株）は、国際社会・経済の持続的発展・成長に寄与することを目的として、高速道路事業の技術及びノウハウを集約し、国際社会において高水準で効率的な高速道路事業を提供するために、高速道路各社が出資し設立した会社である。このため海外におけるPPP事業制度やその運営管理の実態、収益性に関する豊富な知識・経験を有しているとともに、日本の高速道路会社の制度・技術・ノウハウにも精通しており、当社の意図を的確かつ迅速に反映して業務を行うことができる。</p> <p>よって、他よりも本業務を適切かつ効率的に実施できるものと考えられるため、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第1号に基づき随意契約するものである。</p>	
阪神高速道路株式会社契約規程第2条第1号の規定による。	